

平成25年11月26日

もっと現場を知る！職員短期派遣研修報告書

所属名	地域福祉課	氏名	龜山一敏
派遣先 団体名	舞鶴市立三成中央公民館		

① 研修の日時

7月3日(木)9:00～斐伊川源流探訪(少しだけ), 8月3日(土)8:30～8月4日(日)8:30～
10月11日(金)8:30～10月12日(土)8:30～三成地区文化祭 ふれあいフェスティバル美女原

② 研修の内容(できるだけ詳しく記載してください。)

○7月3日(木)斐伊川源流探訪

三成小4年生E対象として、小学校直隣を流れる馬木川において、斐伊川源流域の水質保全活動として、水陸動植物の観察と水質調査を行い、恵まれた地域環境について体験して下。

○8月3日(土)～8月4日(日)ふれあいフェスティバル美女原

焚焼、農材産物の生産を通じ、地域おこしを行なっている夏期イベントに参加し、高齢者の力で地域おこしの手法について体験して下。

○10月11日(金)～10月12日(土)三成地区文化祭

三成地区の秋期イベントに参加し、イベントの企画・準備・運営に参加し、地域とのふれあい、運営スタッフのネットワーク等、イベント開催の手法について体験して下。

③ 研修の感想

(研修の全般的な感想、各団体での活動の意義や協働に対する感想(研修前後における意識の変化)等について記入してください。)

研修に参加するまでは、公民館と福祉センター等との違いがわからなかったが、社会教育との公民館の位置付けは理解でき下。

しかし、三成公民館においては、少人数のスタッフと少人数で多種多様で小学生へ高齢者との年令層に対応した事業が行なわれて下。この力は地域力、地域の人々の能力、アインアロン性とよく融合させれば、種々の活動が成功できる力となることを実感した。

このような活動をもと広めれば、なかなか人口減少は止みられないが、活ける地域はつくられるのではないかと思う。

最後にこの研修を通じ、多く人と知りあうにもなり、地域未利用な有効な資源が多くあることに気付かされました。これから私も今回の体験を活かしたいと思ひます。

ありがとうございました。

④ その他特記事項

(※今後の研修実施に当たっての改善点、留意しておくべきことなどがあれば記入してください。)

状況写真 (1)斐伊川源流探訪 ③④ (2)ふれあいフェスティバル美女原 ①②
(3)三成地区文化祭 ⑤⑥⑦

(注1)研修日時・内容等がわかる資料があれば、添付してください。

(注2)研修終了後、報告会を開催します。





三成地区福祉振興協議会から おしらせ



{平成25年度「三成地区文化祭」の開催ご案内}

開催日：平成25年10月12日（土） 時間：9時から16時まで

会場：三成中央公民館ロビー

カルチャープラザ仁多 1階 カルチャープラザ仁多 駐車場

主催：三成地区福祉振興協議会

共催：三成地区自治会長会

三成中央公民館主管 地域力醸成推進委員会

※ 出展団体

後援：雲南地区交通安全協会 三成支部

①カルチャープラザ仁多 1階

- ・華道家元池坊・茶道裏千家
- ・三成保育所・三成幼稚園・三成小学校・高尾小学校・仁多中学校
- ・三成地区自治会長会・奥出雲町社会福祉協議会・雲南警察署三成広域交番
- ・中央公民館講座 ほか

②カルチャープラザ仁多 駐車場（テント村）

- ・焼そば・飲み物・朝採れ野菜市・スペアーリブ・焼き芋・古本市 ほか
- ・ご長寿号 ⇒⇒ 高齢者運転能力判定機搭載

③三成中央公民館ロビー ・昔の写真展・地域力醸成プログラム実証写真



作品の出展についてお願い！！！！！

①今年の写真および標語のテーマは「笑顔」です。

②各自治会長さん、会員の皆様からのたくさんの応募をよろしくお願いします。なお、写真のデーターは直接事務局へお持ちください。パソコンへ取り込んだらその場でお返しします。

③デジカメ2台貸し出し可能ですので事務局へ申し込みください。

④写真以外の趣味の作品もたくさん出展ください。お待ちしています。



応募の締め切りは「みなりの福祉78号」では9月20日でご案内しましたが、

10月1日とします。



事務局：三成中央公民館 54-1311

31-1311